

～会長便り～

6月25日～26日、第100回日薬定時総会に出席して参りました。その時の、山本日薬会長の会長演説を抜粋してお伝えいたします。

まずは、コロナ関連でワクチン、自宅療養者への医薬品供給、抗原定性検査キットの提供など会員の積極的な関与に感謝を述べられました。後発医薬品メーカーの不祥事に端を発した一連の医薬品供給不足に触れられました。2022年診療報酬改定では「本会が長年提案してきたリフィル処方箋の導入が盛り込まれる一方、これも幾度となく改善の指摘を受けてきた調剤料について、2015年に公表された患者のための薬局ビジョン、並びに2019年の薬機法等改正の趣旨を踏まえて、薬剤師が実施する対物中心の業務と対人中心の業務が、薬剤調剤料と調剤管理料による評価に整理され、長年使い慣れた調剤報酬も半世紀を過ぎて新たな概念に基づく体系へと変革したものと捉えています。」

DX(デジタルトランスフォーメーション)が出てくる文章では、「グローバルな視野に立って我が国が諸外国へ遅れることなく社会生活にICT技術を適用することを目指し、国はあらゆる分野でのDXを推進しています。薬剤師・薬局業務も例外ではなく、電子お薬手帳の更なる活用や、令和5年初頭からスタート予定の電子処方箋の運用に対応できるシステムの開発や薬局への実装が開始されました。電子的手段によるデータ交換は、その量やスピードの面でアナログでの業務に比べて優れているとの評価もありますが、その反面、医療の品質を考えるとDXが全てとすることには些かの躊躇を禁じ得ません。効果的かつ患者・住民に寄り添った地域保険医療情報ネットワークを構築する上で新たな技術の導入に対して徒に拒否する立場ではありませんが、その導入が患者・住民にとってより良い効果をもたらすことが出来る仕組みとなるよう、積極的に取り組んでいきたいと考えています。」と述べられています。今後の薬剤師・薬局の姿を示した会長演説でしたので紹介いたします。今後も毎月、重要事項を紹介していきたいと考えています。

～在宅医療・介護保険委員会便り～

令和4年4月の調剤報酬改定では、数々の大幅な見直しが行われました。

在宅関連では、いわゆる「医療的ケア児」に関する、「小児特定加算」が盛り込まれたことが大きいように思います。

在宅患者訪問薬剤管理指導料では、医療的ケア児に服薬指導した場合に小児特定加算として、450点を所定点数に加算できますが、訪問をしない通常業務での服薬管理指導料にも350点が加算できるようになりました。加算点数は大変大きく、医療的ケア児に対しての薬剤師への期待と責任の重さが感じられるかと思えます。

昨年度は、長崎県薬剤師会の医療的ケア児等に係る薬物療法支援体制構築事業の一環として、研修会や意見交換会を行うことで、佐世保市薬剤師会からは12薬局が医療的ケア児への協力薬局の登録をさせていただきました。県内の各地域の中で、人口や薬局数に対する協力薬局の数は佐世保市が最も多く、佐世保、県北地域の医療的ケア児の薬物療法に対する充実した支援が

期待できる結果となりました。

また、診療報酬としても、病院の医師又は薬剤師が、小児慢性特定疾病の児童等又は医療的ケア児の退院時に、当該患者又はその家族等に対して、退院後の薬剤の服用等に関する必要な指導を行った上で、薬局に対して特殊な調剤方法を文書により情報提供した場合、退院時薬剤情報管理指導連携加算として、150点を所定点数に加算されるようになりました。そのため、今後ますます病院と薬局の薬剤師の連携も強化していく必要があります。

医療的ケア児だけでなく、緩和医療の観点からも、薬局での無菌操作、注射薬の調製が今後増えていくことは必然です。個人的には、無菌調製ができる設備を有する薬局、もしくは共同利用が出来る薬局が、各班に一薬局以上はあることが望ましいと思います。

薬局の業務は以前より多岐にわたるようになり、一つの薬局、一人の薬剤師だけでは難しい状況が今後ますます増えていくことが予想されます。今後迎える困難な状況を打開するためには、多職種との連携はもちろん、薬局、薬剤師同士の協力、連携が必要不可欠です。在宅医療介護保険委員会では、研修会や情報交換会を通じて、このような連携に少しでも協力できればと考えています。最後に、今後の薬剤師の未来の為には、政治の力も大変重要です。7月は参議院議員通常選挙も行われます。皆さんしっかり投票に行きましょう！

～佐世保市国民健康保険慢性腎臓病(CKD)等連携医登録研修会開催のご案内～

日時:7月21日(木)19:00～20:30 申込期間:6月20日(月)～7月11日(月)

演題:「行政と医療機関が協働で行う糖尿病性腎症重症化予防対策」

講師:佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科学 教授 安西 慶三 先生

開催方式:Web配信・180台・視聴会場:佐世保市医師会館 大講堂・80名

※詳細・申込方法は市薬事務所(Tel:24-3833)迄

～佐世保地域リハビリテーション領域支援センター主催・口腔ケア研修会開催のご案内～

日時:7月30日(土)15:00～ 開催方式:オンライン研修 参加費:無料

内容:①食事のための食前準備支援 ②口腔ケアの実際(食前・食後)

申込期限:7月6日(水) ※詳細・申込方法は市薬事務所(Tel:24-3833)迄

佐世保市薬剤師会 会務報告【6月】

2日	佐世保市健康寿命延伸推進協議会理事会(井手)	中央保健福祉センター
5日	デンタルフェスティバル(河野)	三ヶ町アーケード
8日	総会前常務会/学業勉強会	市薬会議室/薬国保会議室
9日	佐世保市在宅医療・介護連携協議会(中村)	オンライン会議
11日	佐世保市薬剤師会定時総会	アルカスさせば
22日	令和4年度第1回常務会	市薬会議室
25日	ダメゼッタ街街頭キャンペーン	島瀬公園前・イオン大塔
30日	生涯教育	オンライン研修会